

シンポジウムの記録



あとがき

九州シンクロトロン光研究センター、佐賀大学シンクロトロン光応用研究センター、九州大学シンクロトロン光利用研究センター、及び九州大学クリーン実験ステーションの4機関は、「基礎科学・基盤研究からのイノベーション創出を目指して」をテーマとして、2014年8月5日に九州シンクロトロン光研究センターで合同シンポジウムを開催しました。本報告書はその内容をまとめたものです。

このシンポジウムでは、国立天文台・大石雅寿先生と北海道大学低温科学研究所・飯塚芳徳先生から特別講演をいただき、自然、生命、環境等に対する物の見方、アプローチの仕方が多様かつ重層的であることを学ばせていただきました。また、熊本大学の赤井一郎先生からビームライン計画に関する特別報告をいただきました。さらに、4機関からのご発表はシンクロトロン放射光の実験装置と試料の特徴をうまく組合わせた内容で、低炭素化、省エネルギー、環境汚染除去など本シンポジウムのテーマに沿った内容であるとともに、今後の展開が益々期待されるものであったと思います。

今回のシンポジウムは、九州シンクロトロン光研究センターの第8回研究成果報告会、文部科学省先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業、及び科学技術振興機構先端的低炭素化技術開発事業(ALCA)等の一環として行いました。シンポジウム当日は、猛暑の中を92名のご参加をいただき、18件の口頭発表、44件のポスター発表、及び施設見学会（自由見学）が行われ盛況でした。また、発表終了後に開かれた研究交流会にも多数ご参加をいただき交流を深めることができました。今回のシンポジウムへの参加者、講演者、および関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

今回合同シンポジウムを開催しました4機関は、九州シンクロトロン光研究センター内でシンクロトロン放射光を用いた産学官の利用支援と研究開発を行い、また各々の業務内容は緊密な相補的関連性を有しています。これからも機関間の交流を持続的にを行い、学術的な基盤形成、人材育成と、将来社会を拓くイノベーション創出に貢献すべく努力する所存です。今後とも皆様方の益々のご指導、ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

九州シンクロトロン光研究センター
副所長 平井 康晴

著作権法に基づき、本書のいかなる形式の複製または転写も
当該箇所の著作者による事前の許可が必要です。

(お問合せ先)

- 公益財団法人佐賀県地域産業支援センター
九州シンクロトン光研究センター 利用企画課
〒841-0005 佐賀県鳥栖市弥生が丘 8-7
TEL: (0942) 83-5017 FAX: (0942) 83-5196
URL: <http://www.saga-ls.jp> E-mail: info@saga-ls.jp

- 佐賀大学シンクロトン光応用研究センター
〒840-8502 佐賀市本庄町 1 番地
TEL: (0952)-28-8854 FAX: (0952)-28-8855
URL: <http://www.slc.saga-u.ac.jp/>
E-mail: slcjimu@ml.cc.saga-u.ac.jp

- 九州大学シンクロトン光利用研究センター
〒816-8505 福岡県春日市春日公園6丁目1番地
TEL/ FAX: (092)-583-7643
URL: <http://www.rcsla.kyushu-u.ac.jp/index.html>
E-mail: office@rcsla.kyushu-u.ac.jp

- 九州大学クリーン実験ステーション
〒841-0005 佐賀県鳥栖市弥生が丘 8-7
TEL/ FAX: (0942) 84-0212
URL: <http://kuclf.kyushu-u.ac.jp/index.html>
E-mail: info@kuclf.kyushu-u.ac.jp